初級簿記

【第20回】全経簿記対策（Ⅳ）

2013/6/24

1. 掛・手形以外の債権・債務

・前払金－商品を受け取る前に代金の一部を先払いした額（債権）
・前受金－商品を引き渡す前に代金の一部を先受けした額（債務）
・他店商品券－券面金額を他店に請求する権利（債権）
・商品券－券面相当の商品を引き渡す義務（債務）
・未収金－本来の営業目的以外の取引で生じた未収額（債権）
・未払金－本来の営業目的以外の取引で生じた未払額（債務）
・貸付金－他人への金銭の貸し付け（債権）
・借入金－銀行などからの金銭の借り入れ（債務）
・立替金－立て替えなどから生じる一時的な貸金（債権）
・預り金－預かりなどから生じる一時的な債務（債務）
・仮払金－未確定な金額の支出（債権）
・仮受金－未確定な金額の収入（債務）

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

2. 前払金と前受金

- **前払金－前払債権の発生と消滅**

前払金は仕入代金の一部の先払いであり、前払金勘定で処理する。支払によって商品を受け取る権利が生じる。

□商品¥1,000を仕入れるために、内金¥300を現金で支払った。

（借）前払金　300　　（貸）現金　300

□本日商品が手もとに届き、残金を現金で支払った。

（借）仕入　1,000　　（貸）前払金　300

現金　700

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

2. 前払金と前受金

- **前受金－前受債務の発生と消滅**

前受金は売上代金の一部の先受取りであり、前受金勘定で処理する。
受取によって商品を引き渡す義務が生じる。

□商品¥1,000の内金として¥300を現金で受け取った。

（借）現金　300　（貸）前受金　300

□本日商品を販売し、残金を現金で受け取った。

（借）前受金　300　（貸）売上　1,000
　　現金　700

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

3. 他店商品券と商品券

- **商品券**

商品券は商品代金の先受けであり、債務として商品券勘定で処理する。

□本日、商品券¥10,000を現金で販売した。

（借）現金　　10,000　　（貸）商品券　10,000

□商品を売り上げ代金は商品券で受け取った。

（借）商品券　10,000　　（貸）売上　　10,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

3. 他店商品券と商品券

- **他店商品券**

他店商品券は他店への代金請求権であり、他店商品券勘定で処理する。

□本日、商品¥10,000を売上げ、代金は他店発行の商品券で受け取った。

（借）他店商品券　　10,000　　（貸）売上　10,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

4. 未収金と未払金

- **未収金－未収債権の発生と消滅**

未収金は商品売買以外に生じた代金請求権(債権) であり、未収金勘定で処理する。

□備品¥1,000を売却し、代金は月末に受け取ることにした。

（借）未収金　1,000　　（貸）備品　1,000

□未収金¥1,000を現金で回収した。

（借）現金　1,000　　（貸）未収金　1,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

4. 未収金と未払金

- **未払金－未払債務の発生と消滅**

未払金は商品売買以外に生じた代金支払義務(債務)であり、未払金勘定で処理する。

□備品¥1,000を購入し、代金は月末に支払うことにした。

（借）備品　　1,000　　（貸）未払金　1,000

□未払金¥1,000を現金で支払った。

（借）未払金　1,000　　（貸）現金　　1,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

5. 貸付金と借入金

- **貸付金－貸付債権の発生と消滅**

貸付金は金銭の貸付による債権を示し、貸付金勘定で処理する。生じた利息は受取利息勘定で処理する。

□現金¥1,000を貸し付けた。

（借）貸付金　1,000　　（貸）現金　1,000

□貸付金¥1,000の返済を現金で受け、利息¥100も現金で受け取った。

（借）現金　1,100　　（貸）貸付金　1,000
　　受取利息　100

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

5. 貸付金と借入金

- **借入金－借入債務の発生と消滅**

借入金は金銭の借入によって生じた債務であり、借入金勘定で処理する。生じた利息は支払利息勘定で処理する。

□現金¥1,000を借り入れた。

（借）現金　　1,000　　（貸）借入金　1,000

□借入金¥1,000を現金で返済し、利息¥100も現金で支払った。

（借）借入金　　1,000　　（貸）現金　　1,100

　　支払利息　　100

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

6. 立替金と預り金

- **立替金－立替債権の発生と消滅**

立替金は立替えによって生じた債権であり、立替金勘定で処理する。

□従業員より給与の前借り¥1,000の要求があり、現金で立て替えた。

（借）立替金　1,000　　（貸）現金　1,000

□本日給与¥10,000の支払いにあたり、立替金を差引き、残金を現金で支払った。

（借）給料　10,000　　（貸）立替金　1,000
　　現金　9,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

6. 立替金と預り金

- **預り金－預り債務の発生と消滅**

預り金は預かりによって生じた債務であり、預り金勘定で処理する。

□従業員より旅行積立金¥1,000を現金で預かった。

（借）現金　　1,000　　（貸）預り金　1,000

□本日旅行業者に対して、上記の預り金を現金で納付した。

（借）預り金　1,000　　（貸）現金　　1,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

7. 仮払金と仮受金

- **仮払金－仮払債権の発生と消滅**

仮払金は精算を前提とした概算払いであり、債権として仮払金勘定で処理する。

□従業員が出張するので、現金¥1,000を交通費として概算額で渡した。

（借）仮払金　1,000　　（貸）現金　1,000

□従業員が出張から帰り、残金¥300を現金で受け取った。

（借）現金　300　　（貸）仮払金　1,000

交通費　700

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

7. 仮払金と仮受金

- **仮受金－仮受債務の発生と消滅**

仮受金は内容不明金の受取りであり、内容判明後、再処理するので債務として仮受金勘定で処理する。

□従業員が出張先から、現金¥1,000を送金してきた（内容は不明である）。

（借）現金　　1,000　　（貸）仮受金　1,000

□従業員が出張から帰り、送金が売掛金の回収であるとの報告を受けた。

（借）仮受金　1,000　　（貸）売掛金　1,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

8. 手形貸付金

金融手形は手形本来の機能ではなく、金銭貸借の証書として用いるので、振出は**手形借入金勘定**、受取は**手形貸付金勘定**で処理する。

- **手形貸付金**

□現金を貸付けて同店振出しの手形で受け取った。

(借) 手形貸付金(または貸付金) 1,000　　(貸) 現金 1,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

9. 手形借入金

- **手形借入金**

□現金¥1,000を借入れるために手形を振り出し、利息10%が差し引かれ、残金は現金で受け取った。

(借)	現　　金	900	(貸)	手形借入金	1,000
	支払利息	100		(または借入金)	

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

10. 固定資産

- **固定資産とは**

固定資産とは「長期使用を目的として保有する資産」であり、備品、車両運搬具、建物、土地などである。固定資産はおもに**備品**、**車両運搬具**、**建物**、**土地**の各勘定で処理される。

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

11. 有形固定資産の取得

- **有形固定資産の取得**

有形固定資産を取得した際には、購入代価のほか、**付随費用も取得価額**に含める。

□土地¥500,000を購入し、仲介手数料など¥5,000とともに現金で支払った。

(借) 土　　地　505,000　(貸) 現　　金　505,000

※土地の取得価額は、
購入代価 ¥500,000＋付随費用 ¥5,000＝505,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

12. 有形固定資産の維持

- **資本的支出と損益的支出**

資本的支出とは固定資産の価値を上げる支出であり、固定資産として処理する。**収益的支出**とは固定資産の現状維持を図るための支出である。

□保有している土地の整地のために、¥500,000を現金で支出した。

(借) 土　　地　500,000　(貸) 現　　金　500,000

□保有している建物の修理のために、¥50,000を現金で支出した。

(借) 修　理　費　50,000　(貸) 現　　金　50,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

13. 有価証券

- **有価証券とは**

有価証券とは、株式、社債・国債などであり、**売買目的有価証券勘定**で処理する。これは企業の資金が余剰となった場合に利殖目的（売買目的）で購入する。

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

14. 購入と売却

- **購入**

取得価額の計算（購入代価＋付随費用＝取得価額）

1) 株式の場合：

1株あたり単価×取得株数＝購入代価

購入代価＋付随費用＝取得価額

（**付随費用は有価証券の購入代価に加算する**）

□1株¥50,000の株式を10株現金で購入した。
（¥50,000×10株＝500,000）

(借) 売買目的有価証券　500,000　(貸) 現　　金　500,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

14. 購入と売却

2) 国債・社債の場合：

額面価額÷100×発行価格＝購入代価

購入代価＋付随費用＝取得価額

（**付随費用の処理は有価証券の購入代価に加算する**）

□額面¥500,000の国債を@¥98現金で購入した。
（¥500,000÷100×¥98＝490,000）

(借) 売買目的有価証券　490,000　(貸) 現　　金　490,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

14. 購入と売却

- **売却**

売却価額と取得価額を比較して

1) 取得価額＜売却価額の場合、**有価証券売却益**を計上する。

□1株¥50,000の株式10株を1株¥60,000で売却し代金は現金で受け取った。

(借) 現　　金　600,000　(貸) 売買目的有価証券　500,000

有価証券売却益　100,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

14. 購入と売却

2) 取得価額＞売却価額の場合、**有価証券売却損**の計上を計上する。

□1株¥60,000の株式10株を1株¥50,000で売却し代金は現金で受け取った。

(借) 現　　金　500,000　(貸) 売買目的有価証券　600,000

有価証券売却損　100,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

15. 引き出し

店主が店の商品、現金など私用に用いた場合、それは資本の引出し（資本の減少）として処理する。資本金を直接減じる仕訳と**引出金勘定**を用いる仕訳がある。後者の場合、期末には資本金の減少として処理し直す。

□店主が現金¥5,000を引き出し、個人の生命保険を支払った。

（借）資　本　金　5,000　（貸）現　金　5,000

もしくは、

（借）引　出　金　5,000　（貸）現　金　5,000

この場合、決算時に下記の仕訳をする。

（借）資　本　金　5,000　（貸）引　出　金　5,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved

16. 税金の支払

所得税、住民税、事業税の支払は資本金勘定や引出金勘定で処理し、固定資産税、印紙税の支払は**租税公課勘定**で処理する。

□店主の所得税¥5,000を現金で支払った。

(借) 引　出　金　5,000　　(貸) 現　　金　5,000

□店舗の固定資産税¥2,000を現金で支払った。

(借) 租 税 公 課　2,000　　(貸) 現　　金　2,000

Copyright (C) YAMANE Yoichi All right reserved